

広報 温か味、おとどけ。

2018 **12**

No.750

# おいしいだ

## 大石田町



大石田町この1年

P2~3

ニュース玉手箱

P6~9

■表紙写真

大石田南小学校自然薯収穫（11月20日）

大石田南小学校の6年生児童が、長く成長した自然薯の収穫を体験しました。

# 大石田町 この1年

## 2018年(平成30年) 主な出来事



新そばまつり



我が家自慢のペそら漬コンテスト



雪灯ろう街道



雪灯ろう街道イベント



「にじっこひろば」オープン1年で利用者5000人



春季消防大演習



大石田ひなまつり

- 1月4日 新春祝賀会
- 2月3日 小学校クロスカントリースキー大会
- 2月10日 雪灯ろう街道
- 3月4日 消防団出初式
- 3月20日 大石田スポーツクラブが発足
- 4月1日 あったまりランド深堀
- 4月1日 「虹の館」リニューアルオープン  
結婚祝品制度スタート
- 4月2日・3日 大石田ひなまつり
- 4月8日 協力隊交流イベント「わくやキッチン」開催
- 4月15日 東北中央自動車道大石田村山IC開通
- 4月16日 介護・閉じこもり予防「虹カフェ」オープン
- 4月20日 町政懇話会
- 4月29日 春季消防大演習
- 5月1日 町立歴史民俗資料館開館40周年
- 5月3日 スイカオーナー定植イベント
- 5月16日 小学校陸上競技大会
- 5月27日 最上川総合水防演習
- 6月3日 壮年ソフトボール大会
- 6月10日 最上川ふれあいマラソン大会
- 6月17日 首都圏大石田会総会・親睦のつどい
- 6月23日 トムソーヤの冒険in最上川
- 6月24日 北村山支部消防操法審査会
- 7月1日 ソフトバレーボール大会
- 7月14日 奥の細道サミットin大石田
- 7月28日 トムソーヤの冒険in田沢沼
- 7月28日・29日 スイカオーナー収穫イベント
- 8月5日～14日 第64回地区対抗親善野球大会  
優勝 仲通・南通・八幡町チーム
- 8月9日 KOENO KURAオープン1周年  
成人式
- 8月15日 大石田まつり「維新祭」
- 8月17日 大石田まつり「最上川花火大会」  
大雨の影響で31年ぶりの順延
- 8月29日 我が家自慢のペそら漬コンテスト
- 8月31日 大石田町ゲートボール大会
- 9月1日 「虹のプラザ」オープン1周年  
図書館まつり
- 9月5日 「にじっこひろば」利用者5000人に  
老人クラブ体育レクリエーション大会
- 9月7日 町内一周駅伝競走大会
- 9月16日 大石田北Aチームが3連覇
- 10月6日 赤い羽根共同募金オープニングイベント
- 10月8日 スポーツレクリエーションフェスティバル
- 10月12日 町内交通死亡事故ゼロ1000日達成
- 10月14日 大石田町防災訓練
- 10月15日 歌舞伎大石田公演
- 10月21日 キッズタウン大石田
- 10月23日 金婚祝賀記念式典
- 10月27日・28日 新そばまつり
- 11月3日 首都圏大石田会ふるさと訪問
- 11月11日 大石田町芸術祭式典・歌と踊りの合同公演
- 11月11日 町民武道大会
- 12月12日 町食生活改善推進員連絡協議会  
設立50周年式典・講演会



町内一周駅伝競走大会



大石田まつり  
最上川花火大会



スポーツレクリエーション  
フェスティバル



キッズタウン大石田



大石田まつり  
維新祭



トムソーヤの冒険 in 最上川



奥の細道サミットin大石田



「虹の館」リニューアルオープン



スイカオーナー収穫イベント



東北中央自動車道大石田村山IC開通



最上川総合水防演習



成人式



スイカオーナー収穫イベント



広報おいしだ 30.12 | 2

■退職手当(平成30年4月1日現在)

区分	支給率				その他の加算措置	1人当たり平均支給額
	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度額		
自己都合	19.670 月分	28.040 月分	39.758 月分	47.71 月分	定年前早期退職特例措置2~45%加算	—
勲奨・定年	24.58688 月分	33.2708 月分	47.71 月分	47.71 月分		21.964千円

※支給率、その他の加算措置は国と同じです。  
※1人当たり平均支給額は、前年度に退職した職員分の平均額です。

■時間外勤務手当(普通会計分)

年度	支給総額		26,920千円
	支給対象職員1人当たり	支給年額	
平成28年度			293千円
平成29年度			324千円

■その他の手当(平成30年4月1日現在)

区分	扶養手当	住居手当	通勤手当
内容	配偶者6,500円 子10,000円(満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子は5,000円加算) 父母等6,500円	借家 限度額 27,000円	交通機関利用 限度額 55,000円 交通用具使用 限度額 23,500円

■特別職の報酬等の状況(平成30年4月1日現在)

区分	給料		報酬		
	町長	副町長	議長	副議長	議員
月額	820,000円	635,000円	310,000円	255,000円	240,000円
実支給額	656,000円	571,500円	310,000円	255,000円	240,000円
期末手当	給与月額に40%を加算して3.1月分		報酬月額に40%を加算して3.1月分		

■部門別職員数の状況(各年4月1日現在)

区分	職員数(人)		対前年増減数(人)	主な増減理由	
	H29年	H30年			
部門					
一般行政部門	議会	2	2		
	総務	25	26	1	前回調査対象除外者を調査対象に改めたため
	税務	7	7		
	農水	6	6		
	商工	3	3		
	土木	6	6		
	民生	21	20	△1	再任用保育士の勤務時間変更による減員
	衛生	7	6	△1	再任用保健師の退職による減員
	小計	77	76	△1	
	特別行政	教育	20	19	△1
小計	20	19	△1		
会計部門	その他	6	6		
	小計	6	6		
合計	103 (132)	101 (132)	△2		

※職員数には教育長を含みません。  
※( )内は条例定数です。

■年齢別職員構成の状況(平成30年4月1日現在)

区分	20歳未満	20歳~23歳	24歳~27歳	28歳~31歳	32歳~35歳	36歳~39歳	40歳~43歳	44歳~47歳	48歳~51歳	52歳~55歳	56歳~59歳	60歳以上	計
職員数	1	3	7	6	10	15	11	13	12	12	11	0	101

■総務課 総務グループ TEL 35-2111 (内線213)

# 大石田町職員の給与・定員管理等のあらまし

大石田町職員の給与・定員管理等の状況について、広く町民の皆さんに理解していただくため、その概要をお知らせします。

町職員の給与は、人事院勧告に準じて町議会での審議を経て、条例で定めることとなっています。

■人件費の状況(平成29年度普通会計決算)

住民基本台帳平成29年度末	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(B/A)	28年度の人件費率
7,212人	5,961,736千円	168,326千円	867,163千円	14.5%	14.0%

※人件費には、特別職に支給される給料、報酬などが含まれています。

■職員給与の状況(平成29年度普通会計決算)

職員数(A)	給与				1人当たりの給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
97人	371,067千円	57,674千円	143,084千円	571,825千円	5,896千円

※退職手当は含みません。  
※職員数は、平成29年4月1日現在の人数です。

■職員の平均給料月額及び平均年齢の状況(平成30年4月1日現在)

区分	大石田町		国	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	319,700円	41.9歳	329,845円	43.5歳
技能労務職	349,100円	48.6歳	286,817円	50.7歳

※当町の技能労務職員は、自動車運転手、用務員、調理師などです。

■職員の初任給の状況(平成30年4月1日現在)

区分	大石田町	
	初任給	採用2年経過日の給料月額
一般行政職	大学卒	183,600円
	高校卒	150,800円
技能労務職	高校卒	149,300円
	中学卒	126,800円

■職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成30年4月1日現在)

区分	経験年数		
	10年	15年	20年
一般行政職	大学卒	286,600円	317,900円
	高校卒	231,000円	— 円
技能労務職	高校卒	— 円	331,800円
	中学卒	— 円	— 円

■一般行政職の級別職員数(平成30年4月1日現在)

区分	級別						合計
	1級	2級	3級	4級	5級	6級	
標準的な職務内容	主事	主事補	主事	主査主任	主査主任	主幹	課長
職員数	18人	11人	28人	18人	8人	9人	92人
構成比	19.6%	11.9%	30.4%	19.6%	8.7%	9.8%	100%

※大石田町の給与条例に基づく給与表の級区分によるものです。  
※標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。  
※保育士、保健師、技能労務職員、教育公務員、税務、再任用職員をのぞいた職員数です。

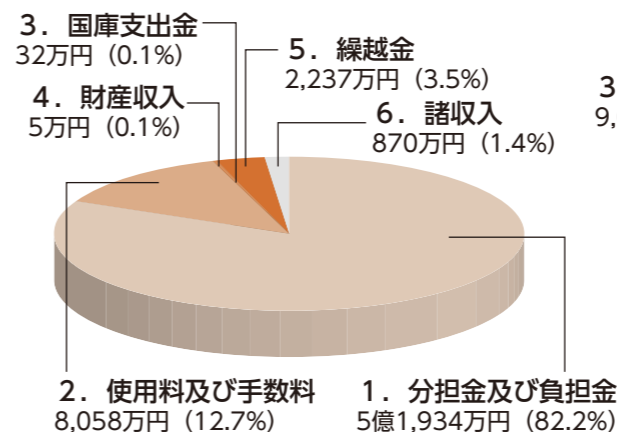
■期末・勤勉手当(平成30年4月1日現在)

区分	大石田町	国
期末手当	2.55月分	2.60月分
勤勉手当	1.80月分	1.85月分

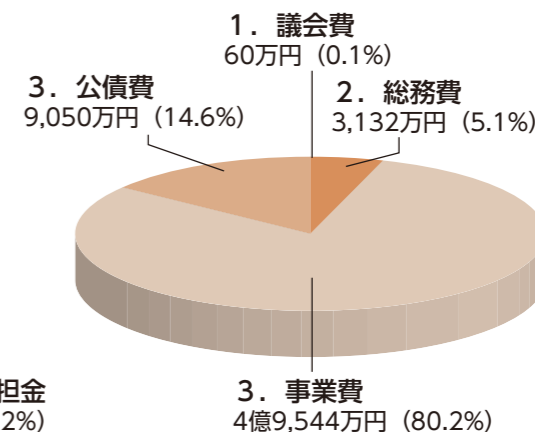
※職制上の段階、職務の級等による加算措置があります。  
町は役職加算5~15%、国は役職加算5~20%・管理職加算10~25%

## 一般会計

《歳入》  
計 6億3,136万円



《歳出》  
計 6億1,786万円



### 公共下水道事業特別会計

歳入区分	金額
分担金及び負担金	2億1,456万円
使用料及び手数料	1億3,950万円
国庫支出金	3,083万円
繰越金	1,494万円
諸収入	25万円
組合債	1億7,120万円
合計	5億7,128万円

歳出区分	金額
公共下水道事業費	2億4,083万円
特定環境保全公共下水道事業費	966万円
公債費	3億673万円
合計	5億5,722万円

### 尾花沢市特定環境保全公共下水道事業特別会計

歳入区分	金額
分担金及び負担金	4,952万円
使用料及び手数料	903万円
国庫支出金	97万円
繰越金	545万円
諸収入	4万円
組合債	2,010万円
合計	8,511万円

歳出区分	金額
尾花沢市特定環境保全公共下水道事業費	4,965万円
公債費	3,326万円
合計	8,291万円

■尾花沢市大石田町環境衛生事業組合 管理課 TEL 23-2161

### 水道事業会計

《損益計算書》			
収益	金額	費用	金額
営業収益	4億3,818万円	営業費用	3億4,614万円
営業外収益	5,158万円	営業外費用	2,578万円
特別利益	36万円	費用合計	3億7,192万円
収益合計	4億9,012万円	当年度純利益	1億1,820万円

### 《貸借対照表》

資産	金額	負債・資本	金額
固定資産	49億5,209万円	固定負債	12億6,871万円
		流動負債	1億3,140万円
		繰延収益	8億6,679万円
流動資産	5億5,968万円	資本金	26億7,924万円
		剰余金	5億6,563万円
資産合計	55億1,177万円	負債・資本合計	55億1,177万円

### 公営企業経営健全化に係る資金不足比率について

特別会計の名称	平成29年度資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0%
公共下水道事業特別会計	—	20.0%
尾花沢市特定環境保全公共下水道事業特別会計	—	20.0%

参考

- 当組合の水道事業会計及び公共下水道事業特別会計並びに尾花沢市特定環境保全公共下水道事業特別会計については、資金不足額がないため資金不足比率は算定されませんので「—」と記載しています。
- 資金不足比率が、経営健全化基準以上となった場合は、経営健全化計画を定めなければなりません。当組合の水道事業会計及び公共下水道事業特別会計並びに尾花沢市特定環境保全公共下水道事業特別会計については、これを下回っています。



正しく知ろう認知症

**認** 知症サポーター養成講座が大石田中学校で1年生60人を対象に11月15日（木）に行われました。これは生徒たちに認知症について理解を深め、地域や家庭において認知症の人を温かく見守ってもらうことを目的に町と地域包括支援センターが開いたものです。講座では町保健師が認知症は脳の病気であることや単なる物忘れと認知症の違い、認知症の症状を説明しました。その後、生徒が認知症の高齢者とその家族の役に分かれてロールプレイングが行われ、認知症の方への接し方について理解を深めていました。

親子一緒に陶芸体験

**親** 子陶芸体験教室が次年子窯で11月18日（日）に行われ、町内の親子連れ11人が陶器づくりを楽しみました。これは大石田町総合体験活動事業の一環として行われたもので、参加者は次年子窯の高橋廣道さんから粘土の扱い方を教わり、思い通りにならない粘土にてこずりながらも親子で協力して皿やカップを作りました。参加した小学生は「思ったように作れなかったのでまた挑戦したい」と話し、一緒に参加した保護者も「子どもと相談しながら作ることができて楽しい時間が過ごせました」と話し、それぞれに陶芸の楽しさを見つけていました。



プロジェクト「虹」第1回公演

**新** たに結成された演劇団体「プロジェクト『虹』」（織江尚史代表）の第1回公演「虹を呼ぶひと」が11月18日（日）に虹のプラザ多目的ホールで上演されました。これは昨年、山形県民芸術祭開幕記念公演として虹のプラザで披露された総合舞台を、演劇主体の舞台としてリニューアルしたもので、町芸術祭のプログラムの一環として上演されました。劇には小学生から大人まで多くの町民が出演し、クライマックスでは雪国鷹巣太鼓の迫力ある演奏が融合した舞台に、満員の客席から大きな拍手が送られていました。



干支人形作りで交流

**干** 支の木目込み人形を作る「きらめき女性セミナー」が11月17日（土）に虹のプラザ小会議室で開催され町内の女性15名が参加しました。このセミナーはものづくりを体験しながら参加者同士の交流を楽しんでもらおうと毎年この時期に行われているものです。参加者は講師の吉田弘美さん（東町）指導のもと、桐の粉を固めて作った型に色鮮やかな布を押し当てて飾り付ける木目込み人形の手法で来年の干支「亥」の人形作りを楽しみました。参加者らは会話を弾ませながら、赤や金色の布を用いて華やかかわいらしい人形を作っていました。



親子で楽しむ子育てフォーラム

**子** 育てぴよんぴよんフォーラム in 大石田が11月18日（日）に虹のプラザ中会議室で開催されました。これは子育てサークル「小さなおもちゃばこの会」（吾妻満代表）が主催して毎年行われています。イベントでは京都市で玩具店を営む岩城敏之さんによる、世界のおもちゃで遊びながらおもちゃとのかかわり方を学べるワークショップや、児童書作家の杉山亮さんによる「ものがたりライブ」が行われました。会場にはパズルやトランプなどたくさんのおもちゃが用意され、町内外から参加した親子100人が手に取って遊んだり、お話を聞いたりして存分に楽しんでいました。



そばを楽しむバスツアー

**北** 村山高校家庭クラブ「そばガールズ」が主催する体験型イベント「そばと大石田を楽しむ体験ツアー」が11月17日（土）に開催されました。同クラブでは年間を通して地域の食材そばを使った料理レシピの開発や染め物などに取り組んでいます。ツアーには町内外から約20人が参加し、町内の名所をバスで巡りながら、あつたまりランド深堀でそば打ち、KOE no KURAではそば殻を用いた染め物を体験しました。染め物体験では参加者が高校生の説明を聞きながら、つまようじや割り箸を使って生地に絞りの模様を入れ、そば殻を利用した染液に浸して独特の風合いのハンカチを作りました。





## 仁風荘で新そば振る舞い



**大** 石田そば道楽の会（阿部栄会長）による打ちたて茹でたての新そばの振る舞いが12月5日（水）に仁風荘で行われました。振舞ったそばは、出来たてのおいしさを味わってもらおうとそば道楽の会のメンバーがその日の朝早くから打ったもので、そば粉16キロで入所者のほかデイサービスの利用者や職員に150食のそばが提供されました。

茹でたてのそばが提供されると入所者らは笑顔で味わい、会のメンバーは「おいしいですか」、「元気に過ごしてね」などと声をかけて施設をまわり、入所者や利用者をいたわっていました。

## 長～い自然薯採れました

**自** 自然薯の収穫体験が大石田南小学校で11月20日（火）に行われました。南小では毎年、大石田町新作物開発研究会（海藤明会長）の協力により6年生児童が春に種芋植え、秋に収穫体験を行っています。

収穫体験は研究会メンバーのほか、苗を提供し、自然薯を使った料理を開発している村山産業高校農業部の生徒も参加して研究会が管理する学校わきの畑で行われました。児童は研究会や高校生の指導のもと土を掘り起こして長いもので1メートルほどに成長した自然薯を次々に引き抜き、収穫を喜びました。学校では研究会のメンバーも招いた収穫感謝祭を開き、自然薯料理を楽しみました。



## ものづくりの魅力に触れる

**厚** 生労働省「目指せマイスタープロジェクト」の特別授業が11月22日（木）に大石田小学校で行われ、6年生の児童が木製ペン立てづくりを体験しました。

これは山形県職業能力開発協会の協力で開かれたもので、児童は厚生労働省認定ものづくりマイスターで、技能グランプリで2度日本一に輝いた家具・建具制作の菅野政司さん（東根市）の指導を受けながら、7枚の板を接着させて高さ約10センチのペン立てを完成させました。さらに児童らは家具の装飾で使われる組子の技法も体験し、ものづくりの面白さを感じながら知恵の輪を解くように慎重に組み立てていました。



## 税金とお金の大切さ学ぶ



**各** 小学校で税金教室が開催されました。このうち大石田北小学校では12月10日（月）に6年生児童を対象に開かれました。

これは町役場町民税務課職員が講師となって毎年開かれているもので、なかなか実感する機会のない税金について知ってもらうため、買い物した際の消費税、あつたまりランド深堀を利用した際の入湯税など児童にも身近な事柄を例に出して様々な税金やその使い道について説明しました。また、1億円のサンプルを持って重さを体感してもらうコーナーもあり、子どもたちはお金と税金の大切さを学びました。

## 食生活改善に地域の力を



**大** 石田町食生活改善推進員連絡協議会の設立50周年を記念する講演会が12月12日（水）に保健センターで開催されました。県立米沢栄養大学の北林蒔子准教授による「子どもの食と栄養」をテーマにした講演で、北林さんは子どもだけでなく大人までもが食品添加物や外食の濃い味つけに慣れてしまっていると指摘。保護者の食生活の乱れが子どもの欠食や偏食につながっているとして、子どもたちの心の健康のために家庭で家族がそろって食事をとることが重要だと話しました。

さらに食育には地域の力も重要だとして、参加した食生活改善推進員らに向けて、地域が一丸となった幼児期の食育の大切さを訴えていました。

## 全身使って楽しむコンサート

**ク** リスマスあそびうたコンサートが12月2日（日）に大石田北小学校体育館で開かれました。これは大石田保育園保護者会（佐々木英友代表）が企画したもので、大石田保育園に通う園児のほか町内の子どもとその保護者約100人が歌と踊りを楽しみました。

コンサートは仙台市の遊び歌ユニット「あきらちゃん&ジャンプくん」による子どもと保護者が一緒に楽しめるステージで、子どもたちが歌に合わせてポーズをとったり、お父さんたちがダンスを披露したり、ギャグを織り交ぜたステージに子どもたちは大きな歓声を上げて楽しんでいました。





### 長沢依子さんに県知事表彰

このたび、長沢依子さん(仲通)が山形県知事より民生委員・児童委員功労者表彰を受けました。これは長沢さんが長年にわたり民生委員・児童委員として活動され、地域住民と行政のパイプ役として尽力された功績が認められたものです。大変おめでとうございます。



### 佐藤スミエさんに県知事感謝状

このたび、佐藤スミエさん(鷹巣)が健康づくり・栄養改善関係功労者知事感謝状を受けました。これは佐藤さんが町食生活改善推進員連絡協議会の副会長や会長を歴任され、町民の食生活改善や郷土料理の伝承に尽力された功績が認められたものです。大変おめでとうございます。

### 民謡「秋の山唄」全国大会 木村里美さんが優勝



友好交流協定を結ぶ宮城県涌谷町の民謡「秋の山唄」の日本一を決める「秋の山唄全国大会」で、木村里美さん(下宿)が見事優勝されました。木村さんは11月10日(土)・11日(日)に涌谷町で行われた同大会の一般の部に出場し、全国各地から集った実力者71人の頂点に立ちました。過去に民謡民舞全国大会で準優勝に輝いている木村さんですが、主要な全国大会制覇は初めて。今大会から設けられた秋の山唄PR大使にも任命されています。大変おめでとうございます。

### 4名の選手に スポーツ激励金を交付



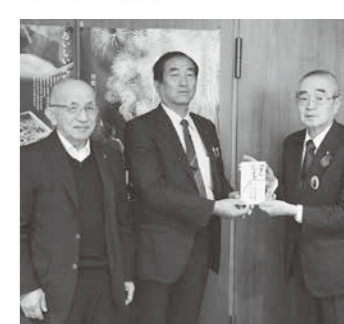
スポーツ大会出場激励金交付式が11月2日(金)に役場応接室で行われました。これは、全国大会や東北大会等に出場される方を激励するために交付されるものです。今回激励金が交付されたのは次の皆さんです。  
海藤 峻二さん(山形商業高校3年)  
長瀬 卓也さん(国際武道大学1年)  
海藤 優さん(天童高校2年)  
柏倉 康平さん(山形大学3年)

### 交通安全対策に カーブミラー贈呈



みちのく村山農業協同組合(折原敬一代表理事組合長)からカーブミラー4基が町に寄贈されました。交通事故対策の一環として毎年実施しているもので、これまでに228基を寄贈いただいています。大変ありがとうございます。

### 町の 社会福祉のために



北村山建設総合組合の高橋隆雄大石田地区代表が10月31日(水)に役場を訪れ、庄司町長に寄付金を手渡しました。町の社会福祉のために役立ててほしいと寄贈いただいたものです。大変ありがとうございます。

### 生活習慣を見直すきっかけに 高血圧予防教室・糖尿病予防教室を開催



高血圧予防教室  
「ヨガでリラックス」



糖尿病予防教室  
調理実習「糖尿病を予防する食事」

10月から11月にかけて高血圧予防教室(全2回)と糖尿病予防教室(全3回)を保健センターなどで行いました。健診の結果によると大石田町は、血圧と血糖値で異常値となっている人の割合が県平均と比べて高く生活習慣改善意識も低い状況にあります。教室は、自分自身でできる具体的な生活習慣の改善方法を見つけてもらおうと、食事や運動など毎回テーマを設定して開催しました。

町では今後も、男性の参加者が少ないなどの課題を改善しながら各種教室を開催していきますので、生活習慣を見直すきっかけとしてぜひご参加ください。

### 献血功労者に感謝状



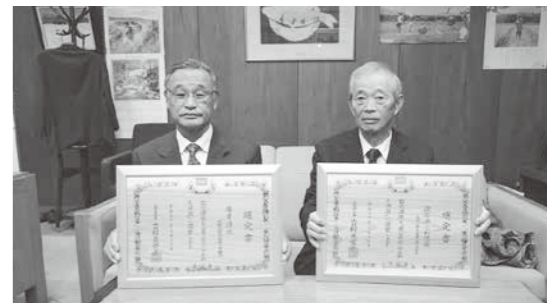
11月2日(金)に役場応接室で献血に継続的に協力いただいた方へ感謝状が贈呈されました。また、この日は虹のプラザで町と大石田ライオンズクラブの共催で献血が行われ、63名の方にご協力いただきました。

表彰されたのは次の皆さんです。

- 50回 鈴木 敏志さん(庚申町) 鈴木 ともさん(愛宕町)
- 30回 伊藤 修さん(仲通) 小内真由美さん(坂ノ上)
- 10回 小玉 与一さん(来迎寺) 常盤 光さん(緑町)  
藤畑有美子さん(新町) 星川 久幸さん(鷹巣1)  
星川 真澄さん(鷹巣3) 森 亜希菜さん(駒籠)

### 里の名水・やまがた百選に選定

来迎寺地区会が管理する「導者清水」と次年子産業協同組合が管理する「こわ清水」が、山形県が地域の人々に親しまれ育まれてきた優れた湧水を選定する「里の名水・やまがた百選」に選ばれました。地区住民の保全活動などが評価されたものです。大石田町ではこれまでに、駒籠地区会が管理する「イカゴの清水」が百選に選ばれています。



大石田小学校



大石田北小学校



大石田中学校



大石田南小学校

### 赤い羽根共同募金に あたたかい善意

町内の各小中学校の児童生徒代表が役場を訪れ、赤い羽根共同募金を町社会福祉協議会へ贈りました。また、町民の方々から多くの善意をいただきました。困っている方々のため、大切に使用させていただきます。大変ありがとうございます。

# まちとしよ

～大石田町立図書館 information～

大石田町町民交流センター「虹のプラザ」内 ☎ 35-3877  
公式HP <http://niji.town.oishida.yamagata.jp/library/>



- 開館時間／午前9時～午後7時（日曜日・祝日は午前9時～午後5時）
- 休館日／毎週木曜日・特別整理期間・年末年始（※12月27日(木)～1月4日(金)は休館です）  
《1月の休館日》1日(火)～4日(金)・10日(木)・17日(木)・24日(木)・31日(木)

## 行事・展示のお知らせ

日時・場所	内容
1月5日(土) 10:30～11:00 おはなしコーナー	<b>司書によるおはなし会</b> 毎月第一土曜の30分は図書館でおはなしを楽しみませんか？お子さんも親御さんも気軽にどうぞ♪
1月15日(火) 10:00～11:30 虹のプラザ2階 小会議室1	<b>第16回読書会「『百人一首』を読む」</b> ○電話で前日までに申し込みください。 ○テキストは谷知子編『百人一首』（角川ソフィア文庫ビギナーズクラシックス）を使用しますので各自用意の上、当日ご持参ください。
1月の展示 館内特設展示	<b>お正月関連展示・干支の展示・成人の日特集展示</b>

## 図書館Q & A

〈Q. 図書館が閉まっているときは、どこに本を返すといいですか？〉

A. 虹のプラザの入口脇に返却ポストがあります。閉館中はそちらに本を返却してください。（貸出袋ごとポストへ入れてください）  
※年末年始の休館中はこちらをご利用ください。



## 大石田ライオンズクラブ様より図書の寄贈をいただきました

昨年に引き続き、大石田ライオンズクラブ様より新品の児童向け図書をご寄贈いただきました。広く町民の皆様に読んで楽しんでほしいと思います。貴重な資料を誠にありがとうございました。



## 今月は、どの本を読む？

— 新着図書からピックアップしてご紹介します —

- ・日本200年地図伊能図から現代図まで全国130都市の歴史をたどる／今尾恵介【一般書】
- ・東北の幕末維新 米沢藩士の情報・交流・思想／友田 昌宏【一般書】
- ・温泉の科学／西川有司【一般書】
- ・スモール・スタート あえて小さく始めよう／水代 優【一般書】
- ・好日日記 季節のように生きる／森下典子【一般書】
- ・60歳からの筋活ごはん／荒木 厚【一般書】
- ・14歳、明日の時間割／鈴木るりか【一般書】
- ・彼の娘／鮎屋法水【一般書】
- ・男たちの船出／伊東 潤【一般書】
- ・魔女パールと幸運の8つの宝石／あんびる やすこ【児童書】
- ・この町工場から世界へ／『この町工場から世界へ』編集室【児童書】
- ・くすのきだんちのおきゃくさん／武鹿悦子【えほん】
- ・ぜったいぜったいあけちゃダメッ！！／アンディ・リー【えほん】



『ご飯の炊き方を 変えろと 人生が変わる』

真崎 庸／著

公式HPからも  
本が検索できます

# 3歳児健診でむし歯の なかった子を紹介します



～7月から9月生まれの3歳児～

3歳児健康診査が10月26日（金）に保健センターでおこなわれ、歯科健診を受けた平成27年7月から9月生まれの3歳児13名全員にむし歯がありませんでした。乳歯は生え変わりますが、きれいな永久歯になるためには乳歯を健康にしておくことが大切です。毎日『食べたらみがく！』の歯磨き習慣を心がけましょう。



### ◎ふたば保育園

写真左から

三浦 彩葉 ちゃん（曙 町）  
有路 彩悠 ちゃん（仲 通）  
加藤 世成 くん（朝日町）  
遠藤 蒼典 くん（次午子）

高橋 大空 くん（南 通）  
齋藤 瑛斗 くん（南 通）  
大場 悠聖 くん（庚申町）  
高橋 実里 ちゃん（桂木町）



### ◎大石田保育園

写真左から

遠藤 茉莉衣 ちゃん（上ノ原）  
草刈 なる くん（豊 田）  
齋藤 洋太 くん（川 前）



### ◎ふたば横山保育園

写真左から

高橋 龍馬 くん（小 菅）  
小内 凜乃 ちゃん（上ノ原）



### 地域おこし協力隊コラム

## 大石田町エトペソラ

2018年もあとわずか。皆さん、今年はどんな1年でしたか？

私たちは、何もかもが初めてだった昨年に比べて、少し落ち着きがある1年だったと思います。季節の野菜や山菜も、地域の方々にレシピを教えて頂き、バリエーション豊かに楽しみました。

2019年は、私たちが3年目となる1年です。また、協力隊にも新たなメンバーの採用が予定されています。2年前に始まった大石田町地域おこし協力隊も、変化を重ねながら、より皆さんのお役に立てる存在に成長できればと思います。

駅前のKOE no KURAは、12月に来館者が1万人を突破しました。「大石田町とソトの

SNSで大石田町のエトペソラを発信中！！／ブログ・Facebook「大石田町エトペソラ」／instagram「foishida\_et\_pesora」

交流拠点」として、2018年は69回の参加者募集型の催しを行いました。

町運営の施設ですが、当初は「なに屋さん？」「銀山客相手でしょ？」と言われていました。現在は、県内や仙台圏の方が順調に増え、催しのリピーターも生まれています。最近では、大石田に住む10代～20代の方の出入りも増加しました。

1万人という数字が多いかどうか判断がつかないですが、こちらも来年度以降も試行錯誤を重ねながら、「大石田に行く目的」の1つになる施設にしていきたいと思っています。

今月は遠藤がお届けしました！！



### 絶対やめよう！ 飲酒運転

冬の交通安全県民運動に合わせて、飲酒運転撲滅を呼びかける飲食店訪問が町内の飲食店29店舗で行われました。これは、尾花沢地区交通安全協会や安全運転管理者協議会などが運動の一環として実施したもので、飲酒運転防止を呼びかけるイラスト入りのティッシュペーパーなどを各店舗に配布して啓発活動を行いました。

飲酒運転は重大な犯罪です。自動車で飲食店などへ行く場合は、お酒を飲まない人（ハンドルキーパー）を決めるなどして、飲酒した人には絶対にハンドルを握らせないようにしましょう。

### 小中学生が数の世界を大冒険 数学エンターテインメントショー開催



小学5・6年生と中学生を対象にした算数・数学エンターテインメントショー「わくわく数の世界の大冒険」が11月30日（金）に虹のプラザ多目的ホールで開かれました。

町立図書館が企画したもので、東根市出身のサイエンスナビゲーター・桜井進さんが「世界は数学でできている」をテーマに、私たちの身の回りには様々な数学が隠れていることや2進数を用いた数学マジックなどを次々と披露し、子どもたちに向けて勉強・教科としての算数・数学ではなく、数学そのものへの興味を持って、自ら学びたいことを探してほしいと想いを伝えました。

### 1月の主な行事予定

日	行事予定
2(水)	あつたまりランド深堀新春もちつき／午後2時／あつたまりランド深堀 お昼ごろには、豊田地区児童による大黒舞・川前ギフチヨウ神楽も披露される予定です。
4(金)	仕事始め 大石田町新春祝賀会／午前11時／虹のプラザ中会議室
7(月)	大石田町無災害安全祈願祭／午前11時／大会議室 母子健康手帳交付／午後1時30分／役場相談室
9(水)	心配ごと相談／午後1時30分～午後4時／社会福祉協議会 行政相談／午後1時30分～午後3時30分／虹のプラザ小会議室
10(木)	年金相談／午前10時～午後3時／役場101会議室 ※新庄年金事務所へ事前予約が必要です。 Tel 0233-22-2050
12(土)	みんなでモッシュおーいしだ盛り上げコンサート／午後2時／虹のプラザ多目的ホール
13(日)	雪みち愛護デー／午前8時／町内一円
15(水)	母子健康手帳交付／午後1時30分／役場相談室
23(水)	無料法律相談（要予約）午後1時30分～午後4時／社会福祉協議会
25(金)	農業委員会総会／午後3時／役場大会議室

※都合により日程が変わる場合もありますので、事前にお問い合わせください。

### 死亡事故ゼロ1064日目

(12月15日現在)

#### 大石田町の交通事故発生状況



(平成30年1月1日～12月15日)

- 発生件数 14件 (+2件)
- 負傷者数 23人 (+9人)
- 死亡者数 0人 (±0人)

※( )は前年比

家族みんなで交通安全  
笑顔で新年を迎えましょう

毎月1日は「大石田町民交通安全行動の日」

### 日曜・休日急患の当番医

1月 診療時間：午前8時30分～午後5時

日	当番医院名	電話
1日(火)	吾妻クリニック	(35)2021
2日(水)	尾花沢病院	(23)3637
3日(木)	神林内科小児科医院	(35)2202
6日(日)	おくやま内科医院	(24)0980
13日(日)	後藤医院	(35)2034
14日(月)	さかえクリニック	(53)8181
20日(日)	伊藤クリニック	(23)3350
27日(日)	清治医院	(23)2125

家族の健康管理に気をつけて

### 短歌

晩秋の空気の冷へに初冠雪を毎年当てる吾を孫ら驚く  
初雪がみぞれまじりに降りはじめ外には出ずに部屋片づける  
弥彦山ロープウェイより見はるかす波立つ海と佐渡ヶ島はるか  
不揃いのみかん並べて酸っぱさや甘さを語る午後のひととき  
等身大等身大こそ生き安し認知症得る老母示せる  
町報に投稿短歌三百首二五年も良くぞ続けし  
舟運に栄へし街をただ独り歩けば侘し行き交ふ人なし  
扇葉が散り敷くなかに銀杏が見え隠れする生のいとなみ  
腕力が少しおとろへ荒縄の「男結び」が緩くなりきぬ

海 伊 杜 佐 星 小 鈴 鈴 八  
藤 藤 々 々 川 玉 木 木 鉄  
忠 哲 匠 昭 紀 多 智 智 智  
男 夫 一 治 一郎 喜 恵 恵 恵

### あなたの文芸欄

#### 俳句

願ふ手を小さくくずし七五三  
新米に妣の糠づけよみがえり  
活字をば隠し死にたる冬の蠅  
秋風や独り通路の声静か  
初雪や母と暮へる恩師逝く  
新車乗る孫にはめられ冬日和  
母と愛すれば最上川の紅葉色増せり  
冬芽映ゆ白木蓮や恩師逝き  
句心をきわめ小春日師は逝きし  
小春日や子らの句群の立ち生るる

星 土 島 齊 木 柏 榎 五十 青 青  
川 屋 津 藤 村 倉 本 十嵐 木 木  
紀 忠 直 静 満 ヤ ス 杉 隆 ミ 宙  
一 子 枝 子 喜 子 香 司 女 翁



# 別冊 おおいしだものがたり

## ～資料館資料編～

### 「開館40周年記念企画展 写真と古文書で見る大石田の歴史」展より

「百聞は一見に如かず」という言葉があります。どれほど多くの伝聞も実際に一目見ることには及ばないという意味ですが、これは前漢時代の故事に由来するものです。この言葉が今でも慣用的に用いられているのは、情報量と確実性において、視覚が重要な役割を果たしているからではないでしょうか。それは歴史の分野でも当てはまります。一つの発見が、謎を解明し、論争を決着させ、それまでの常識を塗り替えてしまったという例は少なくありません。そんな歴史的大発見ばかりでなくとも、歴史について考えるとき視覚情報が求められる場面があります。



例えば、昔の人々の様子を聞かされ、または文献で読んだりした時などはどうでしょう。当時の様子を思い浮かべようとしても、なかなか細部までは掴み切れません。なんとか想像力を振り絞ってみても、どこかぼんやりとしてリアリティに欠けた、何とも希薄なイメージが出来上がってしまいます。大石田は最上川舟運の町であったと至る所で紹介されます。しかしその実際の有り様や、川と結びついた人々の暮らしにまで意識を向けられることはあまりありません。というのも、米俵を満載した舟を私たちの日常で目にするのではなく、高い堤防によって川と町並みが分断した様子からは、川と綿密に関わっていた当時の暮らしの面影を偲ぶことは困難だからなのです。そんな時、私たちの想像を補ってくれるのが視覚情報としての写真です。

今回資料館で展示している写真は明治末から昭和初期のものが中心です。江戸時代から若干の隔たりはあるものの、川の様子や家並みは、より当時の趣を遺しています。岸につけられた小鵜飼舟や市の賑わい、雪をうず高く積んだ通りの様子などは写真家が芸術として撮影したものではなく、いわばスナップ写真のようなものです。しかし、だからこそ人々の暮らしの一コマ一コマが活写され、想像の過程で取りこぼしてしまう現実感をありありと示してくれています。

「百聞は一見に如かず」には、実は後世に付け加えられた続きがあります。「百見は一考に如かず」。今回は写真と共に、大石田に遺された古文書も展示しています。写真以前の人々の暮らしの様子が垣間見えるような史料を選びました。写真と古文書によって「聞」と「見」を補完し合いながら、「一考」に繋げていただければ幸いです。

開館40周年記念企画展「写真と古文書で見る大石田の歴史」は平成31年2月11日（月）まで



## 楽がき帳

セリフがなかなか覚えられなかったり、当日午前中のリハーサルでも出番を忘れたり、本番まで不安が尽きないなか、なんとか無事にプロジェクト「虹」の第1回公演を終えることができました。想像していたよりもはるかに多くの方に来場いただきました。個人的な反省点はいっぱいあるのですが（お昼に弁当を食べすぎたとか）、納得いく舞台になったと思います。見に来てくださった皆さま、ありがとうございました。今年も残すところあとわずか。来年こそは痩せようと思います。皆さん、よいお年を。

(あ)

町の人口 平成30年12月1日現在		
世帯数	2,343戸	(-4)
総人口	7,132人	(-14)
男	3,495人	(-1)
女	3,637人	(-13)
(11月中の異動)		
出生	3人	転入 7人
死亡	12人	転出 12人

※この人数は外国人も含めたものです。